



富士山噴火時避難ルートマップ

観光客・登山者の皆様へ

このマップは、富士山の突然の噴火に際して、観光客・登山者の方々の噴火時の避難行動や支援の目安となるよう作成したものです。

「既存路マップ」には、原則として、避難時に徒歩での避難が可能な道を表示するとともに、現在地や避難方向を把握するため、地図上に接続ポイントを表示しています。

「富士山噴火時避難パターン」には、過去に発生した噴火の典型的な10パターンで予想される火山現象の影響範囲を踏まえ、緊急的な避難を含めた避難方向を表示しております。

【平成28年6月作成】

登山の際には

火山活動に関する情報

- 最新の火山活動をチェックしましょう。
- 登山計画書(登山届)を提出しましょう。
- 緊急連絡メール等を受信できるよう携帯電話の電源を入れておきましょう。
- ヘルメットなどの安全装備を着用・持参して登山しましょう。



*緊急連絡メール: 気象庁から配信される特別警報や緊急地震速報などを該当する地域に無料で一斉配信する、携帯電話事業者のサービス。(お手持ちの携帯電話が受信設定されていることを確認してください。)

火山情報はこちらから
(火山登山者向けの情報提供ページ)



全国オンライン登山届コンパス
はこちらから



コンパス

図の見方と記号の意味

この既存路マップには、徒歩での避難が可能な道や、谷地形や崖地、避難方向の目安となる接続ポイントを表示しました。なお、富士山には本マップに表示されていない小さな徒歩などもありますのでご注意ください。

富士スパルライン(SB)
1kp
富士スパルライン上のポイントと数字は、五合目駐車場からのロードマークを表しています。
南富士エーゲーリングライン

ふじあざみライン(FA)
富士山スカイライン(FS)
登山ルート(破線は下山ルート)
登山ルートは四色に色分けされています。

吉田ルート(Y)
富士宮ルート(F)
御殿場ルート(G)
須走ルート(S)

徒歩道
徒歩で通行することのできる道路

林道
主に林業経営のため使用される道路。一般車は通行できない場合があります。

国道・県道・主な市町村道

高速道路

県境

接続ポイント
登山ルート上に示したポイントは現地に設置されている標識の管理番号と一致しています。それ以外のポイントは、現地にポイントを示す標識はありません。

1.0k
接続ポイント間の距離(kmはキロメートルの意味)

ゲート
林道や徒歩道などに設置されているゲート

駐車場

料金所

想定火口範囲
富士山噴火時に火口ができる可能性のある範囲

(このマップのお問い合わせ先)

山梨県防災局防災危機管理課

山梨県甲府市内1-6-1

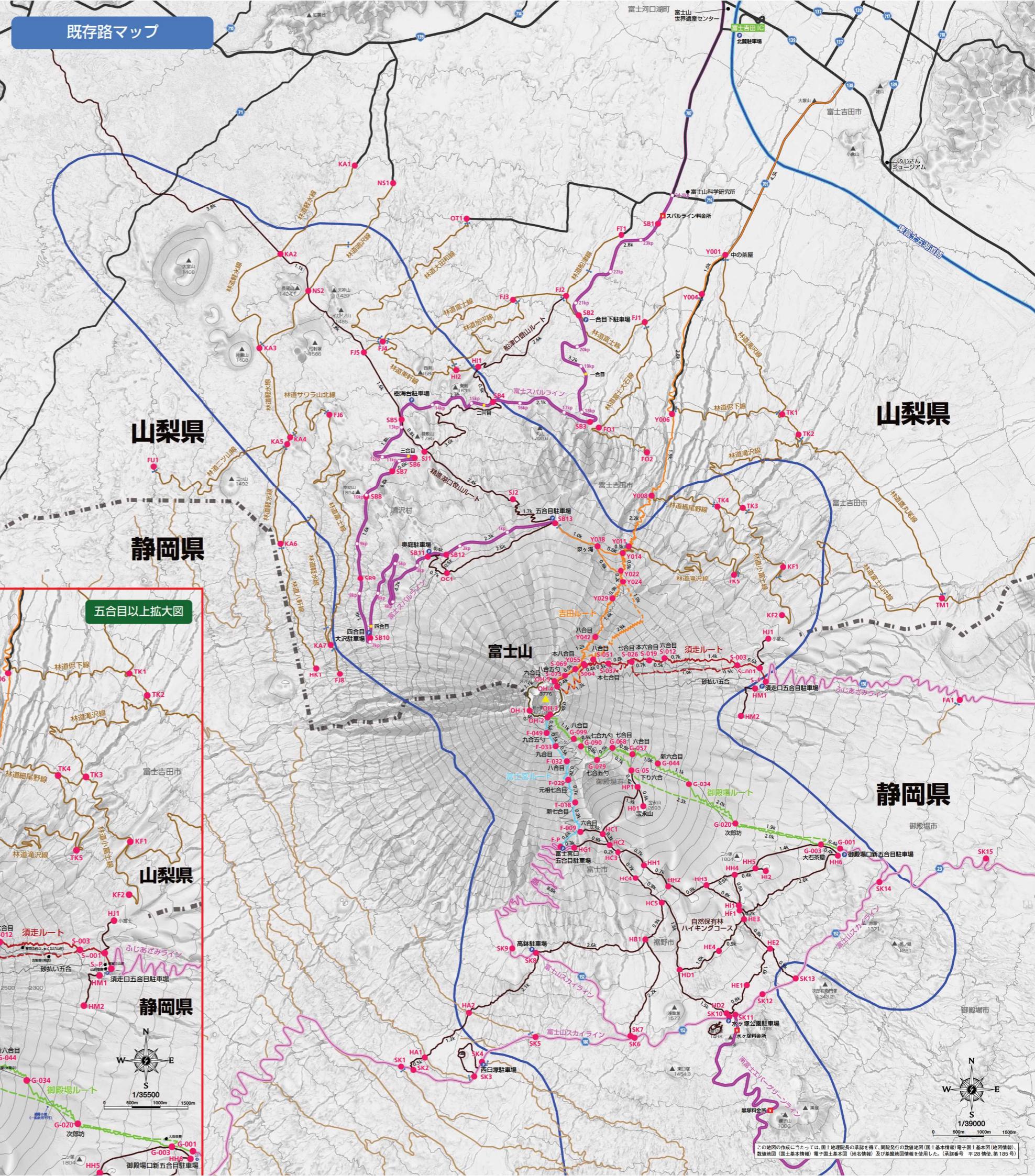
電話:055(223)1432

静岡県危機管理部危機情報課

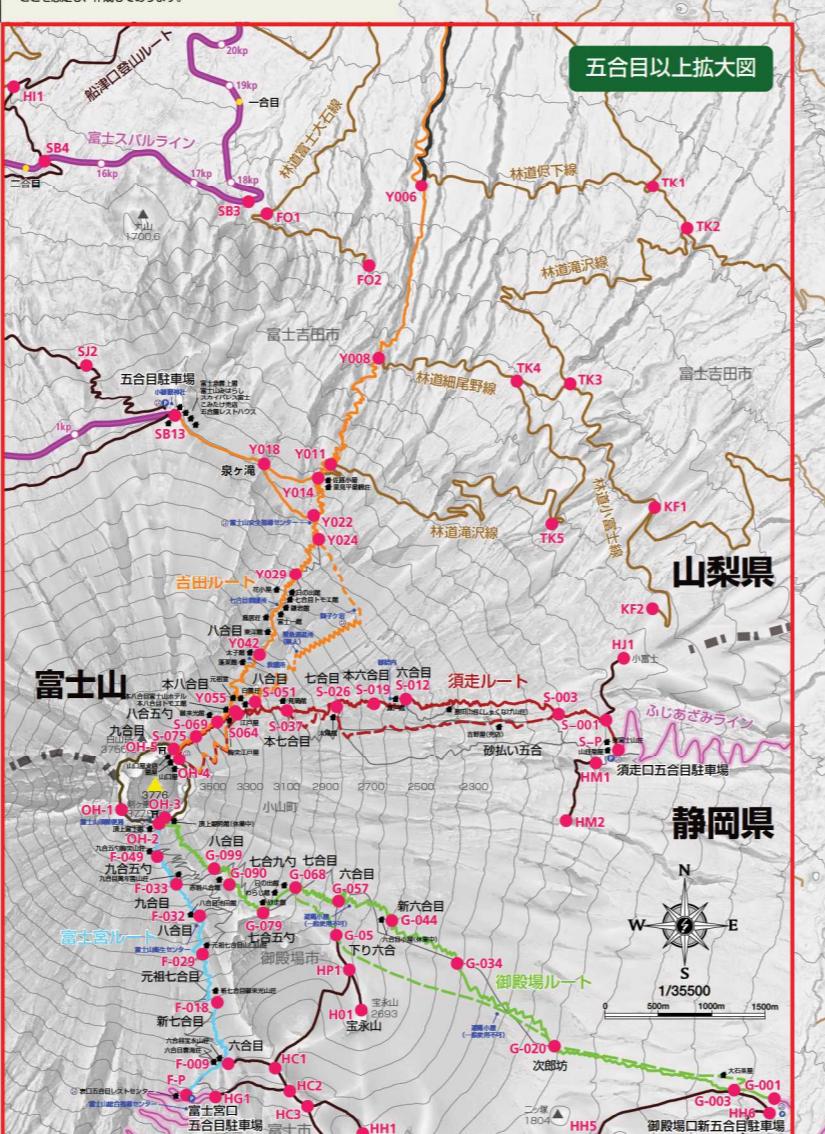
静岡県静岡市葵区追手町9-6

電話:054-221-3366

既存路マップ



五合目以上拡大図



火山活動に関する情報

噴火警戒レベル

●噴火警戒レベルとは、噴火時などに危険な範囲や必要な防災対応を、レベル1から5段階に区分したもので、各レベルには、火山の周辺住人、観光客、登山者等のるべき防災行動が目でわかるコードを設定しています。(レベル5は「避難」、レベル4は「避難準備」、レベル3は「入山規制」、レベル2は「火口周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」)。

●対象となる火山が噴火警戒レベルとのどの段階にあるかは、噴火警報等でお伝えします。

●登山する前には、噴火警戒レベルを確認しておきましょう。

●噴火警報

居住地域及びそより火口側

5 (避難)

4 (避難準備)

火口周辺警報

居住地域近くまで

3 (入山規制)

火口周辺

2 (火口周辺規制)

噴火予報

火口内等

1 (活火山であること留意)

臨時の解説情報

「火山の状況に関する解説情報(臨時)」

臨時の解説情報は、噴火警戒レベルの引上げの基準に至らない火山活動の変化を観測した場合であっても、よその事実を地元の関係者や一般の人々に認識してもらうために、気象庁が「臨時」に発表する「火山の状況に関する解説情報」のことです。

登山をする前には、その火山に臨時の解説情報が発表されているかを確認しておきましょう。

噴火速報

噴火速報は、登山者や住民に、火山が噴火したことについて早く伝えることにより、身を守る行動を取っていただるために気象庁から発表されます。

噴火速報が発表された時は、直ちに身の安全を図る必要があります。

噴火速報は、登山中でも、ラジオや携帯端末などから知ることができます。

※噴火速報は気象庁が常時観測している各火山を対象に発表されますが、普段から噴火している火山において普段と同じ規模の噴火が発生した場合や、噴火の規模が小さく噴火が発生した事実をすぐには確認できない場合には発表されません。